



## 「なりた景観資産」をご存知ですか？

成田の美しい景観…それは、未来に継承する宝物です。

成田市には、水と緑の豊かな里地、成田山新勝寺などの神社・仏閣、成田国際空港など、多様な景観資源があります。これらの景観資源と地域の文化、伝行事、人々の暮らしなどが一体となって、成田らしい景観はつくられています。

こうした、市の景観は、未来に継承する宝物です。

「なりた景観資産」とは、市民の皆様と一緒に「成田らしさを感じられ、良い景観を眺めることができ場所」を掘り起こし、登録することで、成田の美しい景観を保全・活用することを目的としています。

平成26年度から登録を開始し、現在35箇所が登録されています。



### 推薦方法

「なりた景観資産推薦用紙」に、住所、氏名、電話番号・推薦する場所の所在地・推薦する理由をご記入の上、

- (1) 推薦する場所を示す地図
  - (2) 推薦する場所から撮影した写真
- を添付し、郵送、メール、または持参にて提出してください。

### 推薦できる方

市内住・在勤・在学の人

【郵送先】〒286-8585 成田市花崎町760番地  
成田市公園緑地課「なりた景観資産募集」担当  
【Eメール送付先】koen@city.narita.chiba.jp  
【持参先】成田市役所5階公園緑地課



※詳しくは、成田市のホームページをご覧ください。  
(<https://www.city.narita.chiba.jp/environment/page182100.html>)

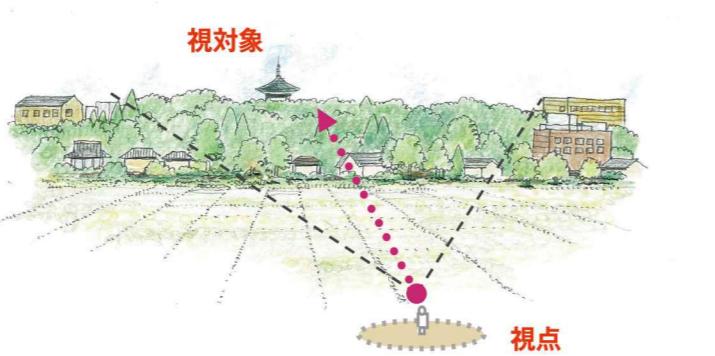
## 景観とは？

「良い景観」って何だろう？

では、見やすいとは？

まずは、見たいもの、見せたいものがほかのものに邪魔されずに見られること。

また、視対象が程よい大きさで見えていると、さらに気持ちよく眺めることができます。



### 【程よく見える大きさを知るヒント】

1. 景観を眺める場所から、視対象に向けて手をのばします。
2. 手首を垂直に立てて、こぶしの「グ」と「バー」を作ります。
3. 視対象の見えてる大きさ（特に高さ）が、「グ」と「バー」の間にあることが、程よく見える一つの目安となります。

「心地よい景観」とは？

人は、おもてなしを受ける（自分が大切にされていると感じる）と気持ちいいものです。おもてなしの心を目に見える形にすることは、心地よい景観の第一歩です。



成田市では、市内の良好な景観を保全・育成・創出し、市民が誇れる美しい成田を未来へ継承するために景観計画を策定しました。

景観はひと時の取り組みで築くことができるものではありません。市民・事業者・行政が一体となって継続して活動していく必要があります。

そこで、成田の景観づくりを市民が主体となって推進していくことを目指し、「未来へつなぐ自然と歴史と世界が交流する成田の景観づくり」を基本目標として掲げています。

そこで、成田の景観づくりを市民が主体となっ

て推進していくことを目指し、「未来へつなぐ自然と歴史と世界が交流する成田の景観づくり」を基

本目標として掲げています。

そこで、成田の景観づくりを市民が主体となっ

て推進していくことを目指し、「未来へつなぐ自然

と歴史と世界が交流する成田の景観づくり」を基

本目標として掲げています。

そこで、成田の景観づくりを市民が主体となっ

て推進していくことを目指し、「未来へつなぐ自然